

難病・慢性疾患全国フォーラム 2023 実行委員会御中

## メッセージ

全国の患者・家族の声を集め、医療と福祉等の制度改正に尽力されてきたことに、心から敬意を表します。

昨年改定された難病法、児童福祉法は、患者・家族のみなさまの要望を一定反映したものの、多くの課題が残されています。

難病法制定時にたちかえり、低所得世帯、重症患者をはじめとした医療費の大幅な負担軽減、すべての小児慢性疾患への医療費助成継続などトランジション問題の解決と家族支援、福祉施策、就労支援の拡充など、必ず解決すべき課題です。

当事者や家族に自助を強いるのではなく、命と暮らしを大切に、医療・介護・障害福祉・保育など、ケアに手厚い社会に切り替えることが今こそ必要です。私も力を尽くす決意を表明するとともに、難病・慢性疾患全国フォーラム 2023 のご盛会を祈念しメッセージといたします。

日本共産党参議院議員 倉林明子